

# 埼玉県議会議員 なかやしき慎一 第3回 県政報告会



2009/11/28

2008/12/8傍聴会 議事堂控室



平成21年度

6月・9月補正予算案の概要



## 緊急経済対策本部の設置による重点的取組

### 緊急経済 対策

- 県民生活を守る  
セーフティネット  
ワーク
- 県内経済の活性化

国の『**経済  
危機対策**』  
に対応

## 過去最大規模の補正予算の編成

- ◆一般会計補正予算……………719億7,763万円  
(補正後累計 1兆7,764億7,822万3千円)
- ◆県営住宅事業特別会計……………4,919万2千円



# 県民生活を守るセーフティネットの充実

## 安全・安心の実現

101億4,120万3千円

## 新型インフルエンザ 対策の強化

8億1,774万3千円

## 具体的な新型インフルエンザ対策

### ■リレンザ備蓄倍増(今年度中)

7万6,500人



15万2,000人分へ

- 6月議案・・・2.6万人分
- 9月議案・・・12.6万人分

※H23年度までの3年間での備蓄分  
の前倒しとして

### ■タミフル備蓄

26万人分

# 県民生活を守るセーフティネットの充実

少子高齢化社会への対応

301億7,104万3千円

介護職員処遇改善等  
臨時特例基金の積み立て

188億8,942万4千円



# 県内経済の活性化

地球温暖化・省エネ対策

20億2,894万4千円

住宅用太陽光発電設備への  
助成の拡充

**2,600→6,800件**  
7億1,149万8千円

今年度全国トップレベルの助成制度

※今年度予算が底をつく見込み、年内にも  
申込終了か…



# 9月補正予算案の概要

## ▶6月補正予算案の強化

### 緊急経済 対策

- 県民生活を守るセーフティネットワーク
- 県内経済の活性化

### 強化内容

- 県民の安心・安全を高める施策
- 少子高齢化社会へ対応する施策
- 中小企業支援や次世代への投資に資する施策

など

## 補正予算の規模

- ◆ 一般会計補正予算……………380億5,392万9千円  
(補正後累計 1兆8,145億3,215万2千円)
- ◆ 病院事業会計……………18億2,022万1千円



# 9月補正予算の主な内容

## 一般会計

380億5,392万9千円

### 緊急借換資金の創設 債務負担行為の設定

限度額  
1億5,000万円

### 《借換による返済緩和の推進》

未だ厳しい経営状況を強いられている県内中小企業の月々の借入金返済負担を軽減することで、経営状況回復への足取りを確かなものにするため、時限的な措置として『緊急借換資金』を創設する。

### 『緊急借換資金』の創設 (平成22年3月までの時限設置)

区 分	内 容
対 象 資 金	県制度融資に限定せず信用保証付融資全般を対象
要 件	直近3ヶ月の売上高又は利益率が過去3年間のいずれかの年の同期に比して減少
融 資 期 間	10年以内(据置1年以内)
限 度 額	1億5千万円 ※ほぼ倍(8,000万→)
融 資 利 率	金融機関所定金利
損 失 補 償	一般保証=5% セーフティネット保証5号=4% ほか





# 9月補正予算の主な内容

## 一般会計

380億5,392万9千円

### 危機管理防災センター(仮称)の整備

1億4,956万2千円

## 危機管理防災センター(仮称)に整備について

### 概要

- 所在地: さいたま市浦和区仲町(旧武道館跡地)
- 構造: 鉄筋コンクリート造(免震構造)
- 規模: 地上2階建
- 延床面積: 2,996㎡

### 主な整備内容

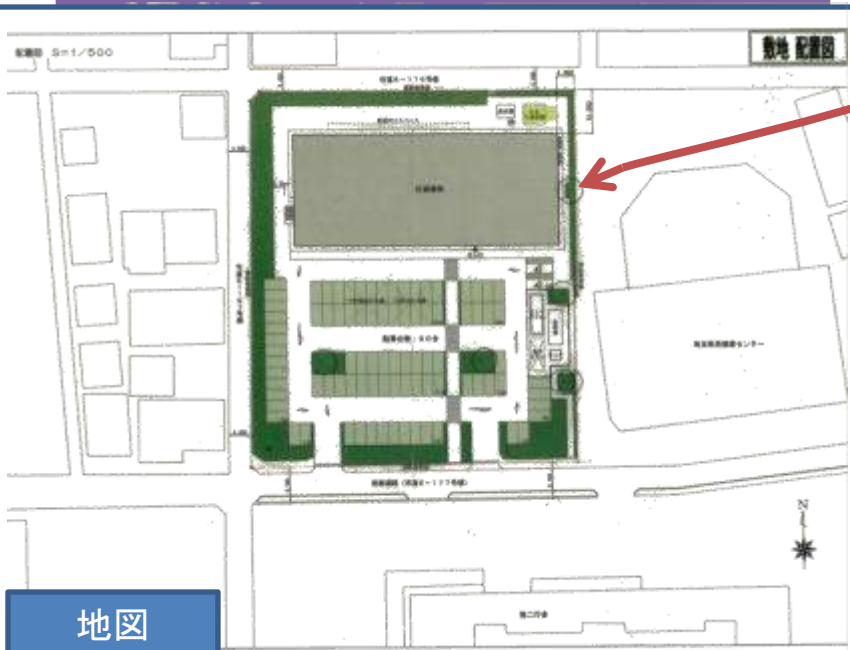
- 災害対策本部スペース(2階)
- 国等の支援スペース(1階)
- 災害対応要員支援スペース(1階)
- 環境に配慮した設備

へり対応

### 建設費総額(工事費)

- 17億2,518万7千円
- (H21年度 1億4,956万2千円)
- (H22年度 15億7,562万5千円)

早期完成を図るため、9月定例県議会に2か年の継続事業として、平成21年度工事費、1億4,956万2千円をお願いするものです。



地図



# 9月補正予算の主な内容

## 病院事業会計

18億2,022万1千円

### がんセンター 施設用地の取得

17億7,783万7千円

◆病床数400床 → 500床へ



# 県12月補正予算案





## セーフティネット充実

## 県債依存度 上田県政最高に

## 県12月補正予算案

県は25日、総額約138億円となる平成21年度一般会計の12月補正予算案を発表した。補正後の一般会計の総額は1兆8283億円となり、8年ぶりに1兆8千億円を超えることになる。同日、県庁で会見した上田清司知事は「景気、雇用情勢は厳しく、県民生活を守るセーフティネットをさらに充実させるよう予算を組んだ」と説明した。

主な歳出では、失業者の増加などで生活保護受給者が増加していることから、生活保護扶助費を10億円増やした。

また、22年度以降に実施する16の医療施設の耐震化工事費用の積み立てとして33億円を、周産期医療や小児救急医療の充実、医師の確保といった地域医療再生

のための基金として50億円を盛り込んだ。

このほか、感染が広がる新型インフルエンザ対策として38億円を計上。生活保護受給者らの予防接種の負担軽減に充てる。

一方、歳入は県債発行などで充当する。企業収益の悪化に伴い法人2税などが減少。21年度当初予算で7

010億円を見込んでいた県税収入が6702億円へと大幅に減る見通しとなった。このため、県債発行額は307億円となる。12月補正予算案により、21年度の県債の発行額は3519億円となり、歳入総額に占める県債の割合（県債依存度）は補正前の見込み比1・5割増の19・2%になった。

15年に就任した上田知事が県債という借金に依存しない財政の健全化を進めたため、16年度以降に県債依存度が19%を超えるのは初めて。補正予算案は12月2日に開会する12月定例県議会に上程される。

21.11.26



# ハツ場ダム建設について



# ハツ場ダム



# ハツ場ダム建設事業中止に係る負担について

## 事業の全体フレーム

約4,600億円

平成20年度まで  
約3,210億円

平成21年度以降  
約1,390億円

治水関係  
54.6%

国費等：約1,750億円

○生活再建関連  
約770億円

利水関係  
45.4%

利水者：約1,460億円

○ダム本体工事関連  
約620億円

注)現時点の概算額

国の支出

○中止にした場合	約2,230億円
○実施した場合	約1,390億円
<b>差し引き増加額</b>	<b>約 840億円</b>

利水負担金返還額  
1,460億円  
+  
生活再建関連  
770億円

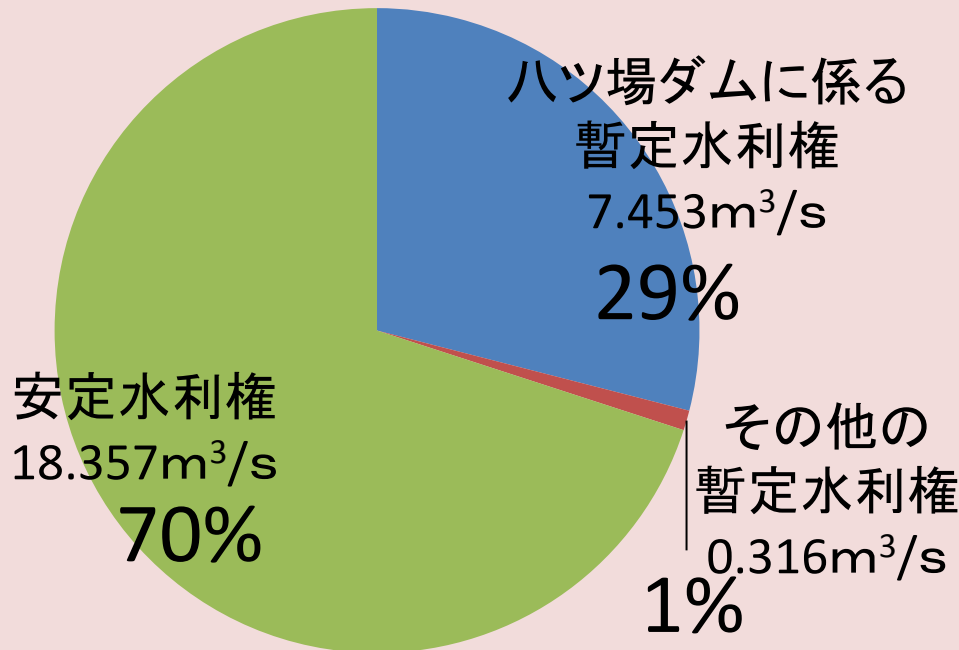




# 利水の必要性について

○県営水道における  
暫定水利権の場合  
(平成21年度時点)

全体 26.126m<sup>3</sup>/s



○渇水による利根川の  
取水制限の状況(平成以降)

年	取水制限率 (最大値)	備考
平成2年	20%	備考
平成6年	30%	夏渇水
平成8年	10%	冬渇水
平成9年	30%	夏渇水
平成9年	10%	冬渇水
平成13年	10%	夏渇水

暫定水利権は20%

暫定水利権とは・・・  
ダム等の完成を前提に、川の水が豊かなときに限り取水できる利権



# 堤防・ダム両方必要

## 大利根町議会 2意見書を可決

大利根町議会は25日の臨時議会で、利根川の堤防事業促進を求める意見書と、八ツ場ダム(群馬県)建設事業の継続を求める意見書を可決した。両意見書は議会を二分するグループの議員がそれぞれ提案。1947年のカスリーン台風で被害を受けた町として必要なのは「堤防か、ダムか」で対立したが、1人が両方に賛成したため、いずれも賛成6反対5で「両方必要」という結果になった。

利根川の堤防事業促進を求める意見書は、八ツ場ダム事業の計画について、水需要の減少などを挙げ、「ダム建設のために河川改修が後回しされる」と指摘。ダム建設中止に伴う再検証の早期実施なども求めた。

一方の八ツ場ダム建設事業の継続を求める意見書は、同台風で堤防が決壊した町にとって、ダムの治水効果は「命の問題」と訴え、利水面でも「県民160万人分の水道量

に相当する」として必要性を強調した。

両意見書の討論では、ダム建設の是非をめぐる議論を展開。「堤防派」の議員は「堤防決壊を防ぐ特効薬にはならない」「河川全体の一部で効果は限定的」などと主張したのに対し、「ダム派」の議員は「1都5県の知事など多くの団体が必要性を認めている」「万が一に備えるのが行政の役割」などと反論した。

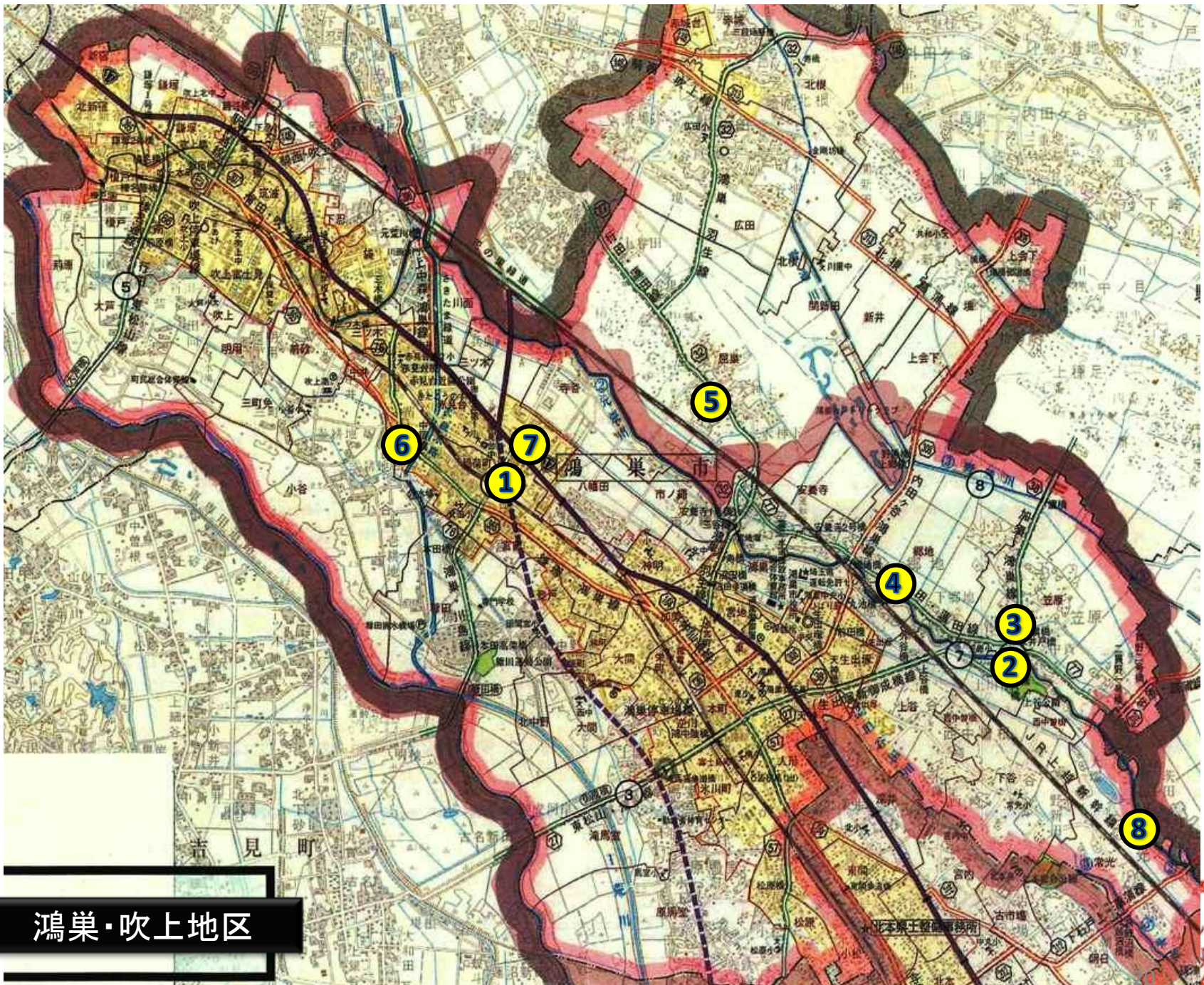
議決を受け、柿沼トミ子町長は「ダムも堤防も、住民の安全で安心な暮らしを守るためには両方必要。方向性は一致している」と話した。

(橋本浩佑)



# 平成21年度予算の執行状況 主要事業等実施状況










鴻巣・吹上地区



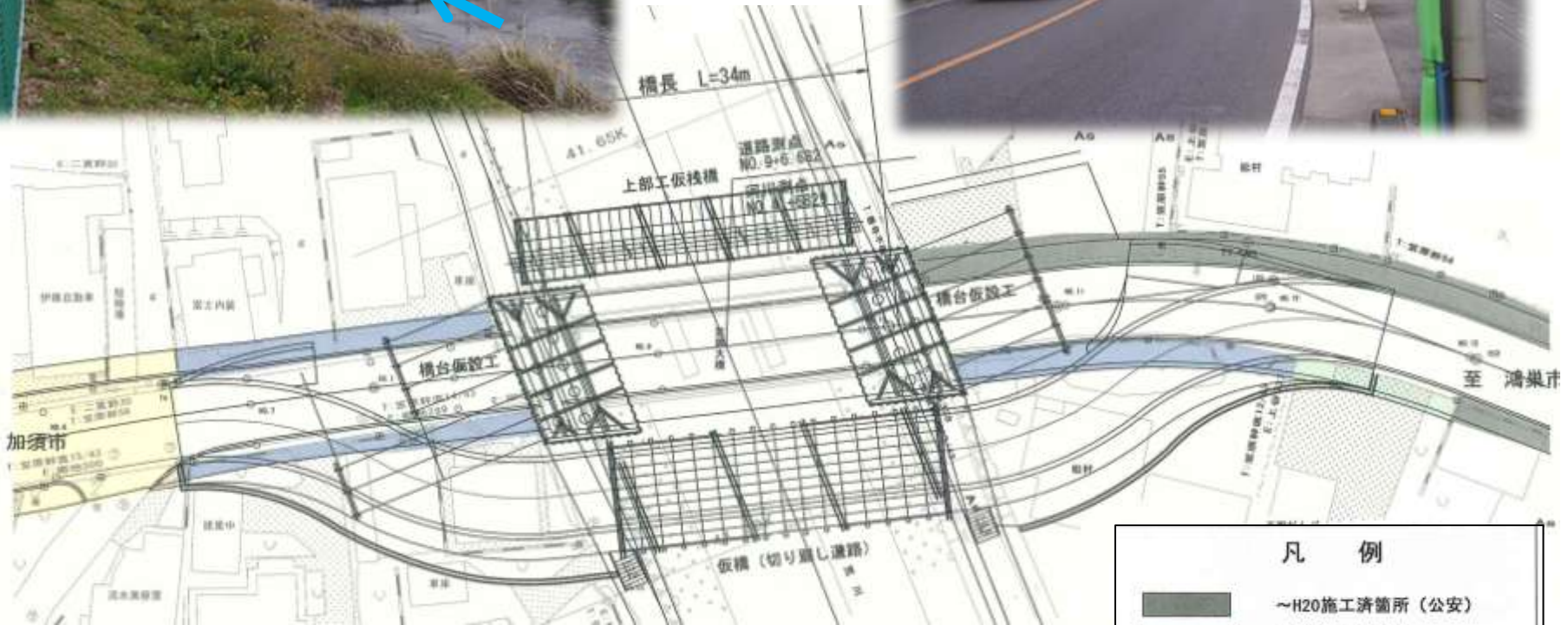
# 1 道路(街路)事業

## • 鴻巣川島線(箕田～稻荷町)鴻巣立体



凡 例	
	～H20施工済箇所
	H21施工予定箇所
	～H20用地買収済箇所
	H21用地買収予定箇所
	H21用地買収済箇所





凡 例	
	~H20施工済箇所 (公安)
	H21施工予定箇所
	~H20用地買収済箇所 (公安)
	H21用地買収予定箇所
	笠原交差点施工予定区間

## 2道路(街路)事業

• 加須鴻巣線(笠原大橋)

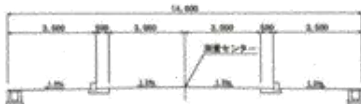


鴻巣市笠原地内

標準横断面図 S=1:100

行田蓮田線 (NO. 91+8.0~NO. 106+1.4)

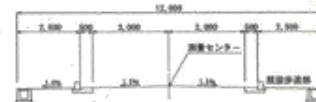
標準部



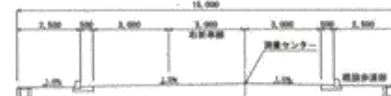
右折車線部



主要地方道 行田蓮田線	
道路幅員	第1種標準幅
設計速度	40km/h



右折車線部



凡例	
施工済箇所	■
H21年度施工箇所	■
H21年度用地買収箇所	■
用地買収済箇所	■

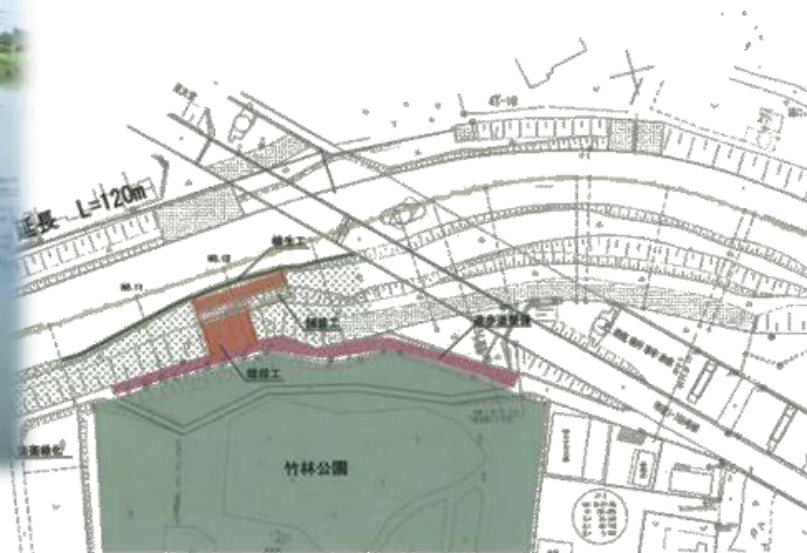
3交差点改良

- 行田蓮田線(笠原)



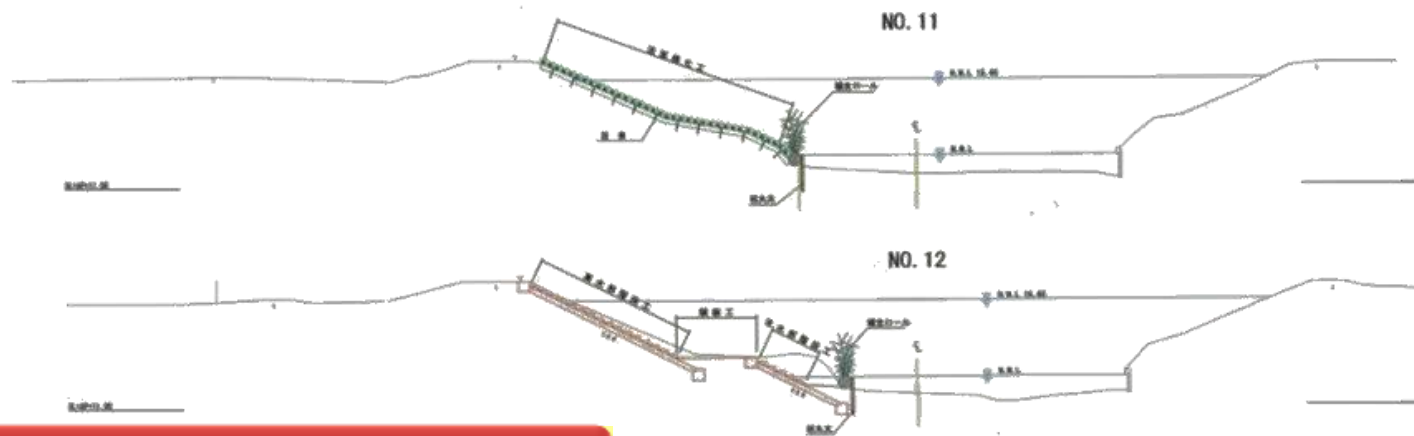


イメージ図 (案)



水辺再生箇所 下流から上流を望む

横断図



4河川整備

• 元荒川(水辺再生事業)





凡 例	
施工箇所	
H21年度施工箇所	
H21年度用地買収箇所	
用地買収箇所	

## 主要地方道 鴻巣市

鴻巣市



5歩道整備(自歩道)整備

• 鴻巣羽生線(屈巢)岡崎氏宅



# 追分交差点 計画平



凡 例	
施工済箇所	黒
H21年度施工箇所	赤
H21年度用地買収箇所	黄
用地買収済箇所	緑

## 6交差点整備

- 鴻巣川島線(箕田)追分交差点





7

- 箕田(南)交差点(右折帯・右折信号設置)





8

• 交差点名 矢部宅前



ご静聴ありがとうございました。

